

長野県薬剤師会の自殺対策への取組

＝ 自殺対策・過量服薬防止への貢献をめざして＝

(実施期間) 平成 23 年度～26 年度

(基金事業メニュー) 人材育成事業・普及啓発事業

(実施経費) 平成 26 年度 1,580 千円

(実施主体) 長野県薬剤師会

(1,500 千円)

【事業の背景・必要性】

厚生労働省が組織した自殺・うつ病等対策プロジェクトチームが平成 22 年 9 月に出した答申では、「薬剤師は過量服薬のリスクの高い患者を早期に見つけ出し、適切な医療に結び付けるためのキーパーソンとして重要な役割を担うと考えられる。」ことから、「薬剤師の活用」という提言も含まれた。近年は、精神科治療薬が乱用薬物の第 2 位となり、過量服薬と自殺の関連が指摘されている。

長野県薬剤師会では、地域のゲートキーパーとして、また過量服薬防止に貢献できる薬の専門家として、自殺対策において地域の薬局や薬剤師が重要な役割を担うと考え、平成 23 年度より取組を開始した。

【地域の特徴・自殺者数の動向】

本県の自殺者数は、平成 10 年以降 500 人を超える水準で推移していた。21 年から 25 年まで、減少が続き、24 年には 500 人を下回った。しかし、26 年には増加に転じ、その増加率が全国で最も高くなってしまった。また、自殺の原因・動機別では、減少傾向にはあるものの、健康問題が男女ともに最も多くの割合を占めている。



【事業目標 事業内容】

<事業目標>

会員の「自殺対策」「向精神薬過量服薬」への意識の向上・啓発および、地域の自殺防止ゲートキーパーの役割を果たすことを目標とした。

<事業内容>

①研修会の開催

会員を対象に平成 23 年度 1 回、24 年度 2 回、25 年度 1 回、26 年度 1 回の研修会を開催した。内容は、精神保健福祉センター所長等、精神保健分野の専門家からのゲートキーパー研修、他地区の薬剤師会の取組、過量服薬自殺企図の実際、うつ病についてなどの講義に加え、グループディスカッションやロールプレイなどを行った。26 年度は、妊娠期・授乳期の内服薬の相談を踏まえ、産後うつ病をテーマにした。

②紹介先リストの作成・配布

研修会における討議の中から、「薬剤師が適切なつなぎを行うには、必要な関係機関を日頃から把握

3 早期対応の中心的役割を果たす人材を養成する①

しておくことが必要」との意見が出され、『かかりつけ薬局・薬剤師から関係機関への紹介リスト』を作成した。内容には、ゲートキーパーの心得や過量服薬防止のための薬剤師の対応、薬剤師がつなぐ可能性の高い紹介先のリスト等を掲載した。本リストは、会員その他、医師会や県、市町村など447か所の関係機関へ配布した。

③啓発しおりの作成・配布

ゲートキーパー啓発と、「おくすりたまっていますか?」と呼びかけるしおりを作成し、県内の会員薬局(900薬局)と県内の書店(27店)で配布した。



【事業実施にあたっての運営体制】

長野県薬剤師会は、長野県自殺対策連絡協議会の委員として、長野県の自殺対策の検討の場に参画している。事業内容については、県薬剤師会の研修会に参加する地域代表者を通じ、各地域薬剤師会にて全会員に伝達を行っている。

【事業の工夫点】

- ①専門家による講義のみでなく、グループディスカッションやロールプレイなどの参加型研修を行うことで、患者への具体的な対応を検討した。
- ②巻末には、地域の相談機関リストのページを空欄で設け、各地域で得た情報を県薬剤師会のホームページから会員がダウンロードし、貼付できるようにした。
- ③啓発しおりは薬局のみでなく、書店でも配布した。

【事業成果及び評価、今後の課題、その他特筆すべき点】

- ①研修会を重ねる中で、会員の自殺防止対策への意識の高まりが見られ、薬剤師の気づきを促すきっかけとなった。また、会員同士が討議を行うことにより、日常業務における互いの体験を共有することができた。
- ②紹介先リストは、会員が日常業務の中で援助を必要とする方に応じた際に、適切な機関へ紹介するための有用なツールとなった。また、地域の相談機関リストに掲載する情報を収集するにあたり、各エリアの担当者が地域の相談機関を調査したことが、つながりをもつきっかけとなった。今後は、本リストを用いて実際に「つなぎ」を行った事例を収集し、さらに情報共有を図っていきたいと考えている。
- ③書店には、薬局では声の届きにくい若い世代の利用者も多く来ることから、書店での配布は有効な手段と思われる。

自殺に傾いた方を支えるためには、地域でのネットワークが不可欠である。薬剤師は、地域住民の健康状態に関わる機会が多い職業であり、向精神薬の服薬指導をすることも多いことから、ゲートキーパーの意識を高く持ち、今後もネットワークの一員として職能を発揮していきたい。

(問合せ先) 長野県 保健・疾病対策課

TEL: 026-235-7109

E-mail: hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

URL: <http://www.pref.nagano.lg.jp/>